

梅雨前線に伴う降雨による防災情報(第17報)

新庄河川事務所では、梅雨前線に伴う降雨により、7月11日20時40分災害対策支部(注意体制・河川)を設置し警戒にあたっておりますが、鮭川流域の水位も下降したことから、7月14日10時00分、災害対策支部(注意体制:河川)を解除します。

なお、災害対策支部(警戒体制:砂防)は継続中です。

1. 新庄河川事務所の体制

- 7月11(火) 5時00分 災害対策支部(注意体制・砂防)設置
- 7月11(火) 5時40分 災害対策支部(注意体制・河川)設置
- 7月11(火)10時00分 災害対策支部(警戒体制・砂防)に移行
- 7月11(火)11時50分 災害対策支部(警戒体制・河川)に移行
- 7月11(火)20時40分 災害対策支部(注意体制・河川)に移行
- 7月14(日)10時00分 災害対策支部(注意体制・河川)解除

※災害対策支部(砂防)設置基準

注意体制:連続雨量80mmに達し土砂災害の恐れがある場合

警戒体制:連続雨量120mmに達し土砂災害の恐れがある場合

2. 雨量情報(7月14日 9時00分現在)

[鮭川流域]

小又雨量観測所 連続雨量203mm

主寝坂雨量観測所 連続雨量155mm

[立谷沢川流域]

肝煎雨量観測所 連続雨量0mm

狩川雨量観測所 連続雨量0mm

[赤川流域]

荒沢ダム雨量観測所 連続雨量65mm

[寒河江川流域]

日暮沢雨量観測所 連続雨量39mm

[角川流域]

柴倉山雨量観測所 連続雨量165mm

2. 河川情報(7月14日 9時50分現在)

河川名	観測所名	現在の 水位	状況	水防団 待機水位 (レベル1)	氾濫注意水位 (警戒水位) (レベル2)	避難判断水位 (レベル3)	氾濫危険水位 (危険水位) (レベル4)
鮭川	真木	2.18m	下降中↓	2.50m	3.50m	6.00m	6.90m

4. 点検状況

鮭川管内点検の結果、今回の出水に伴う異常は確認されていません。なお、7月8日出水に伴う被災箇所について変化はありません。

5. 今後の見通し

引き続き今後の気象情報等にご注意願います。

問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 新庄河川事務所
山形県新庄市小田島町5-55
TEL:0233-22-0262
調査課長 荒澤 慎一(内線351)